

ATC 付立形 NC フライス盤一式の購入にかかる
入札仕様書

令和3年9月

公立大学法人滋賀県立大学

I. 仕様概要説明

ATC 付立形 NC フライス盤一式（以下、本システム）は、工学部実習工場（第2 機械実習室 C2-102 室）に設置され、工学部の教育・研究を推進するためのものである。また、既存の NC フライス盤のリプレース導入である。本システムの仕様は、NC フライス盤本体、特別付属品、およびツーリングに分類して記載すると次の通りである。

II. 仕様

(1) NC フライス盤本体：標準仕様

品名・規格	数量
株式会社山崎技研 ATC 付立形 NC フライス盤	
本体機種:YZ-402SGATC (標準付属品一式を含む)	1 式
移動量(X, Y, Z) 850*400*550mm	
テーブルサイズ 1400*400mm	
主軸テーパ No.40	
【標準仕様】	
3軸独立丸ハンドル	
各軸単自動送り／早送りレバー機能(手動モード時)	
対話型プログラミング機能	
工具交換用主軸ブレーキ	
ATC 工具収納本数 24	

(2) NC フライス盤本体：特別付属品

照明装置 LED1 灯	1 式
ガイダンス機能追加(輪郭加工・輪郭プロ)	1 式
ガイダンス機能追加(平面切替・面取り加工)	1 式
ガイダンス機能追加(ヘリカルタップ)	1 式
切粉用エアブロー装置(手動、M 信号)	1 式
Z 軸ハンドル移設	1 式
切削液逆止弁	1 式
廃油受け	1 式

(3) NC フライス盤 : ツーリング

メーカ	品名	型式	摘要	個数
聖和精機(株)	マイクロチャック	BT40-HPC32-105A	適用コレット SC32	1
	ストレートコレット	SC32-25	φ25 用	1
		SC32-20	φ20 用	1
	チャックレンチ	FS68-75G	HPC32/25S 用	1
	コレットチャック	BT40-RSC16N-090	適用コレット CR16	1
	コレットチャック	BR40-RSC16N-120	適用コレット CR16	1
	チャックレンチ	FP42	RSC16 用	1
	コレット	CR16-16A	15-16	1
		CR16-15A	14-15	1
		CR16-14A	13-14	1
		CR16-13A	12-13	1
		CR16-12A	11-12	2
		CR16-11A	10-11	2
		CR16-10A	9-10	2
		CR16-9A	8-9	2
		CR16-8A	7-8	2
		CR16-7A	6-7	2
		CR16-6A	5-6	2
	コレットチャック	BT40-RSC13N-090		1
	チャックレンチ	FP35	RSC13 用	1
	コレット	CR13-4A		1
		CR13-5A		1
		CR13-6A		1
		CR13-8A		1
		CR13-10A		1
		CR13-12A		1
	コレットチャック	BT40-RSC07N-090	適用コレット CR07	1
	チャックレンチ	FP25	RSC07 用	1
	コレット	CR07-6A	5.5-6	1
		CR07-5A	4.5-5	1
		CR07-4A	3.5-4	1
		CR07-3A	2.5-3	1
	ドリルチャック	BT40-SDC13-100		3

メーカ	品名	型式	摘要	個数
聖和精機(株)	シンクロタップホルダ [®]	BT40-SYFN16S-125	M4-M16	1
	チャックレンチ	ER25MS	SYFN16S 用	1
	タップコレット	CR16GB-M4		1
		CR16GB-M5		1
		CR16GB-M6		1
		CR16GB-M8		1
		CR16GB-M10		1
		CR16GB-M12		1
		BT40-FMA31.75-045	φ100 用	1
		プルスタット [®]	P40T-MAS1	OH 穴無
津田駒工業	マシンバイス	Vi-2222(18)		2
	ラチェットハンドル			1

性能・機能以外に関する要件

1 設置条件等

- ① 既設の NC フライス盤（三菱重工 V360）の撤去
- ② NC フライス盤の電気工事一式、エア一接続工事一式の実施
- ③ 油脂類一式（機械の油圧作動油・潤滑油、切削油）
- ④ 本システムの出荷運搬、現地据付調整、配線、動作確認、取扱説明の実施
- ⑤ 本システムの使用法に関する講習の実施

2 納入期限

令和4年2月28日（月）までに納入を完了すること。

発注者・請負者は契約締結後速やかに、納入完了までの作業日程および体制等について本学担当者と打ち合わせを行うものとする。

3 業務時間帯

本案件にかかる作業については原則として午前9時から午後5時までとすること。なお、時間内で作業が完了できない場合または休日に業務が必要と判断した場合は速やかに発注者に報告し、事前の許可を得て実施するものとする。

4 業務実施

請負者は納入にあたって建物等への損傷、破損等の事故のないよう特に配慮するものとする。

5 搬出入経路

搬出入における建物付近の経路及び駐車可能場所、台数については別途打ち合わせを行うものとする。

6 報告

請負者は作業の内容等に不測の事態が発生した場合は、速やかにその内容等を報告し係員の指示を受けるものとする。

7 安全確保の義務

請負者は作業の実施にあたっては、必要な関係法令を遵守し、第三者の安全確保に万全を期すとともに安全作業に努め事故の絶無に努めるものとし、次にあげる対策を講じるものとする。

- ①車両の搬出入経路、積み込み、積み下ろし作業が行われる場所で、安全を確保する必要があると判断される場合は人員を配置し、歩行者及び車両等の誘導をおこなうものとする
- ②エレベーターを使用する際は第三者を同乗させないものとする。
- ③みだりに構内道路等に物品を積載し、通行の妨げとなることのないよう十分配慮するものとする。

8 遵守事項

請負者は次に定められた各事項を遵守するものとする。

- ①作業場所の設備は使用許可のある箇所のみを使用することとし、丁寧に扱うこと。
- ②作業に直接関係のない場所にはみだりに立ち入らないこと。

9 検収

- ①請負者は納入の完了後速やかに発注者に報告を行うとともに担当者の確認を受けるものとする。
- ②請負者は確認の結果不具合が生じた場合は誠意をもって改善し、改めて確認を受けるものとする

10 事故防止と補償

作業の実施にあたって、請負者は善良な管理者の注意をもって諸法令、法規を遵守し、事故の防止に万全を期すものとする。なお、万一次の事項の事故が生じた際は、請負者の責任において処理及び補修すること。

- ①第三者、本学職員及び請負者の作業員の人身事故
- ②作業車両によるすべての車両事故
- ③敷地内通路の縁石、植栽及び建物とそれに付随する設備に対する事故
- ④その他請負者の管理に基づく事故

11 秘密保持

請負者は作業の実施にあたり、業務上知り得た建物内及び物品の秘密に属する事項について第三者に漏洩しないこと。

12 保守、支援体制等

- ①本システムの円滑な運用を支援するアフターサービス・メンテナンスの体制が整備されていること。
- ②導入後1年は無償による保証をすること。
- ③24時間以内の対応が可能な保守体制が整備されていること。

13 その他

本仕様に定めのない事項について疑義が生じたときは、両者協議の上決定するものとする。

(4) 納入場所

滋賀県立大学工学部実習工場（第2機械実習室 C2-102室）

(留意事項)

提出された資料等に関する本学からの照会先を明記し、氏名、電話番号、FAX番号、電子メールアドレスを含めること。